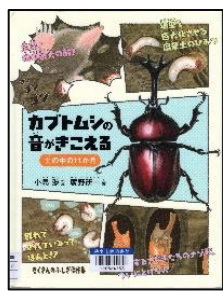


# としょかんがすすめる夏休みの本(3・4年向き)

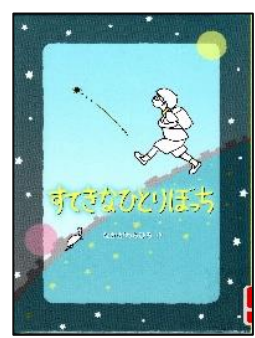
**『カブトムシの音がきこえる』**  
 おと  
 小島 渉／文 廣野 研一／絵  
 福音館書店(486カ)

カブトムシの一生はわずか1年。そのうちの約11か月を土の中でくらしします。幼虫が巨大化させる腐葉土のみみつ、地中最大の敵・モグラ、幼虫が群れている理由など、カブトムシの幼虫の地中でくらしぶりを紹介する本。




**『すてきなひとりぼっち』**  
 なかがわ ちひろ／作  
 のら書店(913ナ・ス)

絵をかくの好きな一平くん。クラスでもひとりぼっちになりがちですが、慣れていきます。そんなある日、すてきな宝物をたくさん見つけて…。一平くんの小さな発見をあたたくくえがいた本。




**『クジラの進化』**  
 しんか  
 水口 博也／文 小田 隆／絵  
 木村 敏之／監修  
 講談社(Eオ・ク)

4本足で歩いていた「パキケタス」、歩くクジラの名前をもつ「アンプロケタス」、巨大な爬虫類のような「バシロサウルス」…だれも見たことがない絶滅したクジラたちの、5千万年にわたる進化を見てみよう!




**『絵で見て学べる! お金ってなんだろう?』**  
 え み まな かね  
 泉 美智子／監修  
 インプレス(591エ)

「お金の価値」、「貯める」、「使う」、「お金のトラブル」、「稼ぐ」という5つのことを、日常の出来事やお金に関する疑問を通して楽しく学べる本。



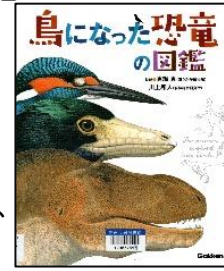
**『やまばあさん海へ行く』**  
 うみ い  
 富安 陽子／作 大島 妙子／絵  
 理論社(913ト・ヤ)

296さいのスーパーおばあさんあらわる! 元気なやまばあさんのゆかいなおはなしが3つつまった楽しい本。思わず声を出して笑っちゃうことまちがいないし。



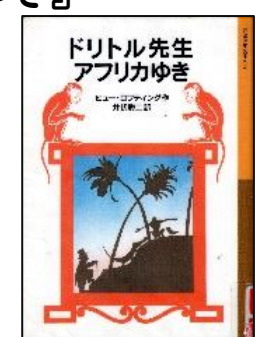
**『鳥になった恐竜の図鑑』**  
 とり きょうりゆう ずかん  
 真鍋 真、川上 和人／監修  
 学研プラス(457ト)

おおかし きょうりゆう とり 大昔、恐竜と鳥はいっしょに暮らしていた。恐竜の一部は鳥に姿を変え、現在も進化を続けている。たくさんの写真やイラスト、最新の研究を経て、鳥が恐竜だったことをわかりやすく紹介する本。




**『ドリトル先生アフリカゆき』**  
 せんせい  
 ヒュー・ロフティング／作  
 岩波書店(933ロ・ド)

おそろしい病気がはやっているという助けを求める手紙が、アフリカのサルから届いた。世界でたった一人、動物話が話せる医者ドリトル先生は、つばめに案内され、犬やアヒルやブタをつれて、アフリカに向かい旅立ちます。




**『おばけ道、ただいま工事中!』**  
 みち こうじちゆう  
 草野 あきこ／作  
 岩崎書店(913ク・オ)

ある日突然、ぼくの部屋に「おばけ道」があらわれた。あの世とこの世をつなぐ道で、一週間限定らしい。そこに、猫のマロンが飛びこんでしまって…!?




**『ものぐさトミー』**  
 ペーン・デュボア／文・絵  
 岩波書店(Eデ・モ)

「全部自動でやってくれる機械があったらいいのになあ」と思ったことはありませんか? これは、その機械とくらしているトミーのおはなしです。でも、電気じかけの機械は本当にちゃんと動くのかな…? トミーがどうなるか気になる子は読んでみてください。



**『ライオンと魔女 ナルニア国物語I』**  
 まじよ こくものがたり  
 C.S.ルイス／作  
 岩波書店(933ル・ナ)

衣装だんすの奥は不思議な世界。ナルニア国とつながっている。そこは冬の魔女が支配する真冬の世界。そこへ人間の4人兄妹が入り込み、ライオン・アスランと共に魔女と戦うことになるが…。7巻まである長編ファンタジー小説の1巻。



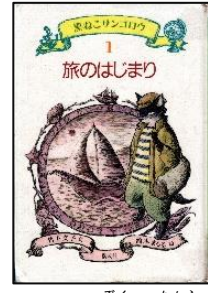
**『ちいちゃんのかげおくり』**  
 あまん きみこ／作 上野 紀子／絵  
 あかね書房(Eウ・チ)

戦争に行くお父さんから「かげおくり」というあそびを教えたもらったちいちゃん。ある夏の夜空襲があり、ちいちゃんはお母さんたちとはなればなれに。戦争のひどさ、悲しさを伝える本。




**『黒ねこサンゴロウI ~旅のはじまり~』**  
 くら たび  
 竹下 文子／作  
 偕成社(913タ・ク)

ひとり旅の好きな男の子ケンはずの宝をさがすサンゴロウという名の黒いねこに出会う。サンゴロウといっしょに、失われたうみねこ族の宝を見つけに行くことになったケン。宝は見つかるのだろうか?



**『うさぎのみみはなぜながい』**  
 北川 民次／作  
 福音館書店(Eキ・ウ)

強い動物になりたいウサギは神様にお願いします。神様は条件を出し、ウサギがその条件をクリアしたら強くしてやると約束しました。条件をクリアしたウサギですが、神様の答えは…? メキシコの民話。




**『くまのパディントン』**  
 マイケル・ボンド／作  
 福音館書店(933ボ・パ・ク)

ブラウン夫妻の家でいっしょに暮らしている子グマのパディントンが、おふろでおぼれかけたり、デパートで迷子になったり、大騒ぎを引き起こす楽しいおはなし。



**『ハリー・ポッターと賢者の石』**  
 けんじゃ いし  
 J.K.ローリング／作  
 静山社(933ロ・ハ)

緑の眼に黒い髪、そして額に稲妻型の傷を持つハリー・ポッターには秘密があった。実は魔法使いになる運命にあったのだ! ハリーが邪悪な力との運命の対決に打ち勝って行く、夢と冒険、友情の物語。



**『ぼくはアフリカにすむキリンといます』**  
 岩佐 めぐみ／作 高島 純／絵  
 偕成社(913イ・ボ)

たいくつなキリンから手紙を受けとったペンギン。おたがいの姿を知るために、おかしな文通が始まった。とぼけた味わいの絵も楽しい童話です。

